

まんだら堂やぐら群現況調査票

NO.	23	A群 1 列 左から	7 番目	区分ランク	4
-----	----	------------	------	-------	---

スケッチ

平面図

—— 上の段
----- 下の段

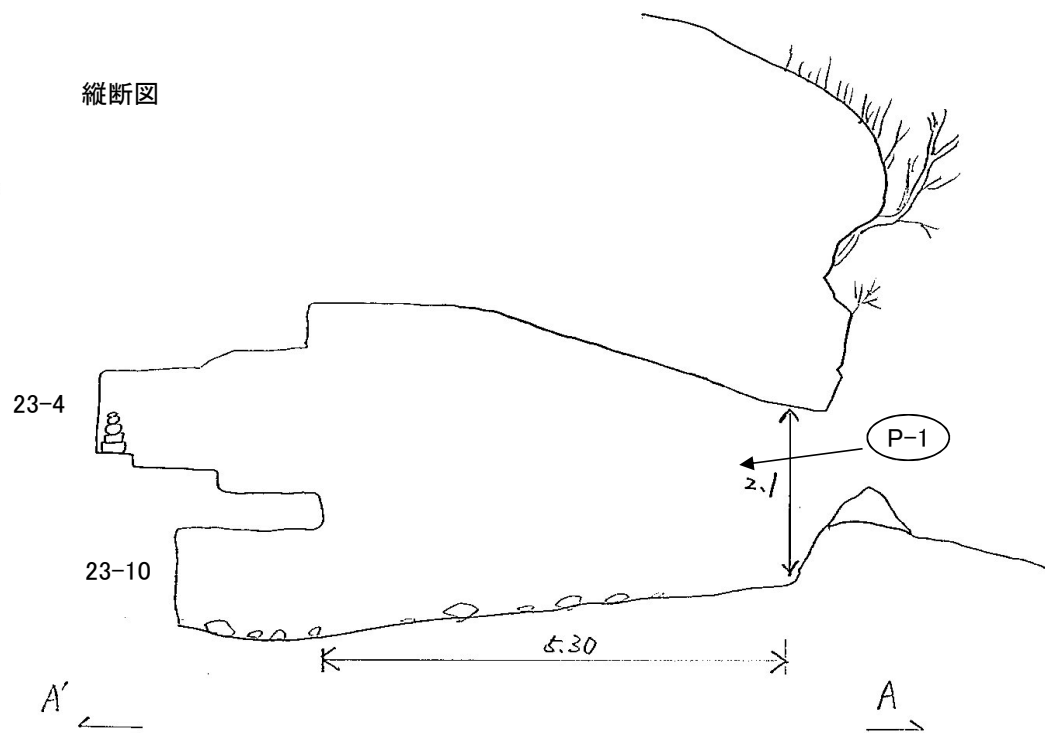
(1)計測			(3)修復調査		
1)大きさ(mm)	羨道長	-	1)石質	池子層砂岩／凝灰岩	
	幅	-	2)クラック状況	-	
	奥行	-	3)水の状況	湧水	-
	高	-		水溜り	-
2)軸方向	-			壁面濡れている	-
(2)考古学調査(付帯施設等の確認)			4)塩類風化		
1)彫刻	-		5)植生(草本、苔、地衣類など)	-	
2)石塔	凝灰岩 空風輪6 火輪6 水輪5 地輪5 小計22		(4)環境調査		
	安山岩 空風輪3 火輪6 水輪6 地輪2 小計17		1)隣接やぐら	-	
3)竈	-		2)樹木・樹根	-	
4)壇	-		3)崖	-	
5)その他	内部土砂は礫多く計測不能		4)日照	-	
				-	
			5)降雨	-	

コメント(応急処置の必要性、その他特異性など)
12のやぐらが集合している。
入口に開口亀裂有り。

【必要な対策工・補修等】 入口…亀裂充填、木根除去
内部…亀裂充填、表面処理
内部測量を行い、応力等の検討を実施

調査日	天気	気温(℃)	湿度(%)	調査者
平成16年9月24日	晴れ	21	94	臼井,崎間

縦断面図



P-1 全景

まんだら堂やぐら群現況調査票

NO.	23'	A群	2 列 左から	6 番目	区分ランク	7
-----	-----	----	---------	------	-------	---

スケッチ

(1)計測			(3)修復調査		
1)大きさ(mm)	羨道長	不明	1)石質	池子層砂岩／凝灰岩	
	幅	2200	2)クラック状況	開口 (有) 原因 (木根 / その他)	
	奥行	不明	3)水の状況	湧水 (有 / 無)	
	高	1400		水溜り (有 / 無)	
2)軸方向	西			壁面濡れている (有 / 無)	
(2)考古学調査(付帯施設等の確認)			4)塩類風化		
1)彫刻	有 (場所 /) (無)		有 (場所 / 正面) ・ 無		
2)石塔	有 () (無)		5)植生(草本、苔、地衣類など)		
			有 (場所 /) (無)		
(4)環境調査					
3)竈	有 (場所 /) (無)		1)隣接やぐら		
4)壇	有 (場所 /) (無)		有 (左 / 右 / 上 / 下) ・ 無		
5)その他	土砂20～30cm		2)樹木・樹根		
			有 (場所 / 上) ・ 無		
			3)崖		
			有 (場所 / 上) ・ 無		
			4)日照		
			有 (場所 /) (無)		
			(時間 /) ・ 無		
			5)降雨		
			有 (場所 / 床面) ・ 無		

コメント (応急処置の必要性、その他特異性など)
 上方の土砂と木根がかなりオーバーハングしており、危険である。
 速やかに除去することが望ましい。

【必要な対策工・補修等】 表面処理、亀裂充填、木根除去

調査日	天気	気温(℃)	湿度(%)	調査者
平成16年9月24日	曇り	22	83	臼井, 崎間

P-1
全景P-2
左壁欠損P-3
上部の
木根
表土

P-4
右壁の
クラック



まんだら堂やぐら群現況調査票

NO.	23-1	A群 1 列 左から 7 番目	区分ランク	4
-----	------	-----------------	-------	---

スケッチ

(1)計測			(3)修復調査		
1)大きさ(mm)	羨道長	不明	1)石質	池子層砂岩／凝灰岩	
	幅	1150	2)クラック状況	開口 (有) (無) 原因 (木根) (その他)	
	奥行	750	3)水の状況	湧水 (有) (無)	
	高	950		水溜り (有) (無)	
2)軸方向	南東		壁面濡れている (有) (無)		
(2)考古学調査(付帯施設等の確認)			4)塩類風化		
1)彫刻	有 (場所 /) (無)		有 (場所 /) (無)		
2)石塔	有 () (無)		5)植生(草本、苔、地衣類など)		
			有 (場所 /) (無)		
			(4)環境調査		
3)竈	有 (場所 /) (無)		1)隣接やぐら		
4)壇	有 (場所 /) (無)		有 (左) (右) (上 / 下) ・ 無		
5)その他			2)樹木・樹根		
			有 (場所 / 左上) ・ 無		
			3)崖		
			有 (場所 /) (無)		
			4)日照		
			有 (場所 /) (無)		
			(時間 /) ・ 無		
			5)降雨		
			有 (場所 /) (無)		

コメント (応急処置の必要性、その他特異性など)
 天井の左部分が崩落する恐れがあり、補強が必要。
 奥の穴は、床面が落盤する恐れもある。

調査日	天気	気温(℃)	湿度(%)	調査者
平成16年9月24日	曇り	21	94	臼井, 崎間

P-1
全景P-2
入り口P-3
左壁欠損

P-4
右壁欠損



P-5
奥壁～
天井の
クラック



まんだら堂やぐら群現況調査票

NO.	23-2	A群 1 列 左から 7 番目	区分ランク	4
-----	------	-----------------	-------	---

スケッチ

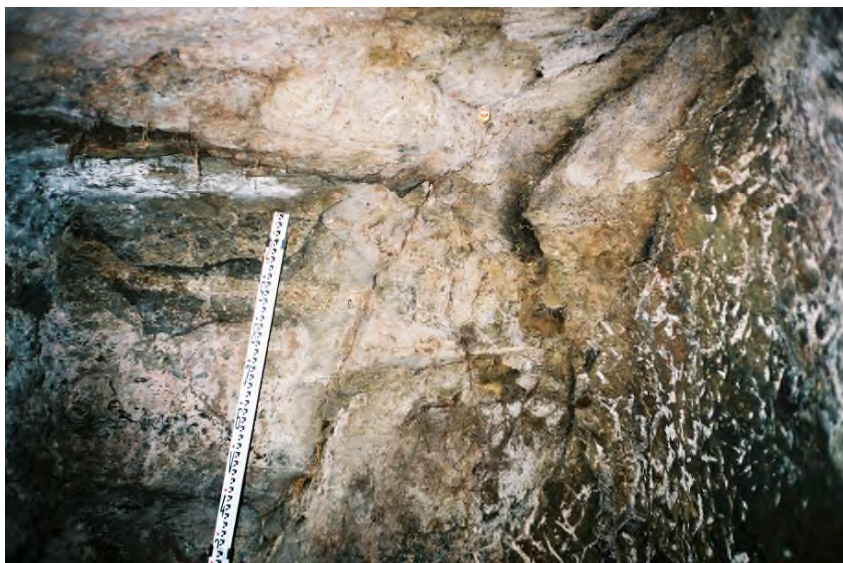
(1)計測			(3)修復調査		
1)大きさ(mm)	羨道長	不明	1)石質	池子層砂岩／凝灰岩	
	幅	1400	2)クラック状況	開口 (有) 原因 (木根 / 其他)	
	奥行	1300	3)水の状況	湧水 (有 / 無)	
	高	1000		水溜り (有 / 無)	
2)軸方向	南南東			壁面濡れている (有 / 無)	
(2)考古学調査(付帯施設等の確認)			4)塩類風化		
1)彫刻	有 (場所 /) (無)		有 (場所 / 左, 正面) (無)		
2)石塔	有 () (無)		5)植生(草本、苔、地衣類など)		
			有 (場所 /) (無)		
			(4)環境調査		
3)竈	有 (場所 /) (無)		1)隣接やぐら		
4)壇	有 (場所 /) (無)		有 (左 / 右 / 上 / 下) (無)		
5)その他			2)樹木・樹根		
			有 (場所 /) (無)		
			3)崖		
			有 (場所 /) (無)		
			4)日照		
			有 (場所 /) (無)		
			(時間 /) (無)		
			5)降雨		
			有 (場所 /) (無)		

コメント (応急処置の必要性、その他特異性など)
天井が落盤する恐れがあり、補強が必要。奥の穴は床面が落盤する恐れもある。

調査日	天気	気温(℃)	湿度(%)	調査者
平成16年9月24日	曇り	21	94	臼井, 崎間

P-1
全景P-2
左壁欠損P-3
床面の穴

P-4
正面の
クラック



P-5
右壁の
クラック
及び
天井欠損



NO.

23-3

A群 1 列 左から 7 番目

区分ランク

4

スケッチ

天井壁

左壁

正面壁

右壁

正面入口

左

右

1500

2700

P1

P2

P3

P4

P5

P6

欠損

剥離

凡例

クラック

欠損・剥離

P-1 写真番号

(1)計測			(3)修復調査	
1)大きさ(mm)	羨道長	不明	1)石質	池子層砂岩／凝灰岩
	幅	1500	2)クラック状況	開口 (有)無 原因 (木根/その他)
	奥行	2700	3)水の状況	湧水 (有)無
	高	1400		水溜り (有)無
2)軸方向		西南西		壁面濡れている (有)無
(2)考古学調査(付帯施設等の確認)			4)塩類風化	(有)場所/左壁)・無
1)彫刻	有(場所/)・無		5)植生(草本、苔、地衣類など)	有(場所/)・無
2)石塔	凝灰岩 空風輪1 火輪2 水輪2 地輪2 小計7		(4)環境調査	
	安山岩 無		1)隣接やぐら	(有)左/右/上/下)・無
3)竈	有(場所/)・無		2)樹木・樹根	有(場所/)・無
4)壇	(有)場所/正面,左壁,右壁)・無		3)崖	有(場所/)・無
5)その他			4)日照	有(場所/)・無
				(時間/)・無
			5)降雨	有(場所/)・無

コメント(応急処置の必要性、その他特異性など)

天井のクラックに沿って落盤が考えられる。クラックの補修と天井の補強が必要。

調査日	天気	気温(℃)	湿度(%)	調査者
平成16年9月24日	曇り	21	94	臼井,崎間

調査日	天気	気温(℃)	湿度(%)	調査者
平成16年9月24日	曇り	21	94	臼井,崎間

P-1
全景P-2
石塔P-3
正面壁
クラック

P-4
左壁
クラック



P-5
右壁欠損



P-6
天井欠損



まんだら堂やぐら群現況調査票

NO.	23-4	A群 1 列 左から 7 番目	区分ランク	4
-----	------	-----------------	-------	---

スケッチ

(1)計測			(3)修復調査		
1)大きさ(mm)	羨道長	不明	1)石質	池子層砂岩／凝灰岩	
	幅	1800	2)クラック状況	開口(有/無)原因(木根/その他)	
	奥行	2100	3)水の状況	湧水(有/無)	
	高	1400		水溜り(有/無)	
2)軸方向	西南西			壁面濡れている(有/無)	
(2)考古学調査(付帯施設等の確認)			4)塩類風化		
1)彫刻	有(場所/)・無		有(場所/左壁)・無		
2)石塔	凝灰岩 無		5)植生(草本、苔、地衣類など)		
	安山岩 空風輪2 火輪3 水輪3 地輪3 小計11		有(場所/)・無		
(4)環境調査					
3)龕	有(場所/)・無		1)隣接やぐら		
4)壇	有(場所/正面,左壁,右壁)・無		有(左/右/上/下)・無		
5)その他			2)樹木・樹根		
			有(場所/)・無		
			3)崖		
			有(場所/)・無		
			4)日照		
			有(場所/)・無		
			(時間/)・無		
			5)降雨		
			有(場所/)・無		

コメント(応急処置の必要性、その他特異性など)
左壁が欠損していることによる天井の崩落が考えられる。天井を支える補強が必要。

調査日	天気	気温(℃)	湿度(%)	調査者
平成16年9月24日	曇り	21	94	臼井, 崎間

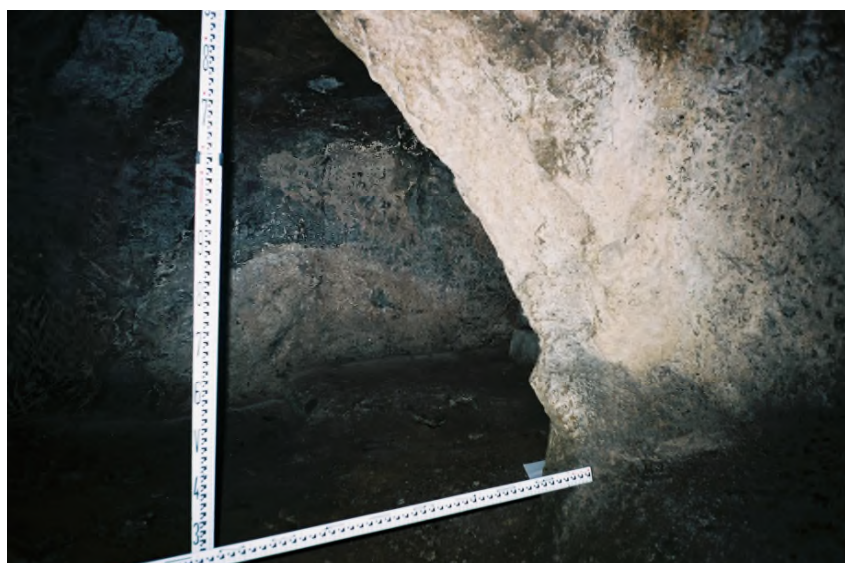
P-1
全景



P-2
石塔



P-3
左壁欠損



P-4
天井剥離



まんだら堂やぐら群現況調査票

NO.	23-5	A群 1 列 左から 7 番目	区分ランク	4
-----	------	-----------------	-------	---

スケッチ

(1)計測			(3)修復調査		
1)大きさ(mm)	羨道長	不明	1)石質	池子層砂岩／凝灰岩	
	幅	1800	2)クラック状況	開口(有/無)原因(木根/その他)	
	奥行	1700	3)水の状況	湧水(有/無)	
	高	1300		水溜り(有/無)	
2)軸方向	北北西			壁面濡れている(有/無)	
(2)考古学調査(付帯施設等の確認)			4)塩類風化		
1)彫刻	有(場所/)・無		有(場所/)・無		
2)石塔	凝灰岩 空風輪1 火輪0 水輪0 地輪1 小計2		(4)環境調査		
	安山岩 無		1)隣接やぐら		
3)竈	有(場所/)・無		有(左/右/上/下)・無		
4)壇	有(場所/正面,左壁,右壁)・無		2)樹木・樹根		
5)その他			有(場所/)・無		
			3)崖		
			有(場所/)・無		
			4)日照		
			有(場所/)・無		
			(時間/)・無		
			5)降雨		
			有(場所/)・無		

コメント(応急処置の必要性、その他特異性など)
天井が一部剥落する恐れがあり補修が必要であるが、全体的に堅牢。

調査日	天気	気温(℃)	湿度(%)	調査者
平成16年9月24日	曇り	22	94	臼井,崎間

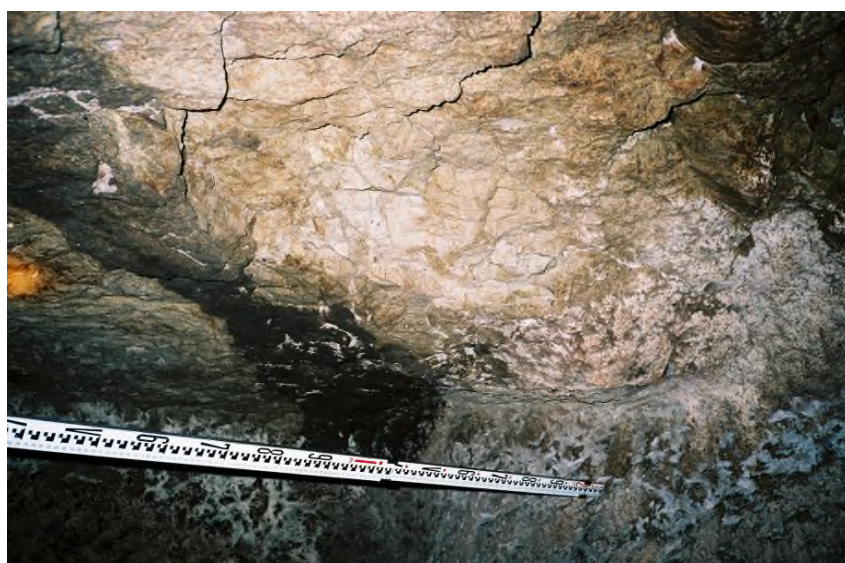
P-1
全景



P-2
石塔



P-3
天井剥離



まんだら堂やぐら群現況調査票

NO.	23-6	A群 1 列 左から 7 番目	区分ランク	4
-----	------	-----------------	-------	---

スケッチ

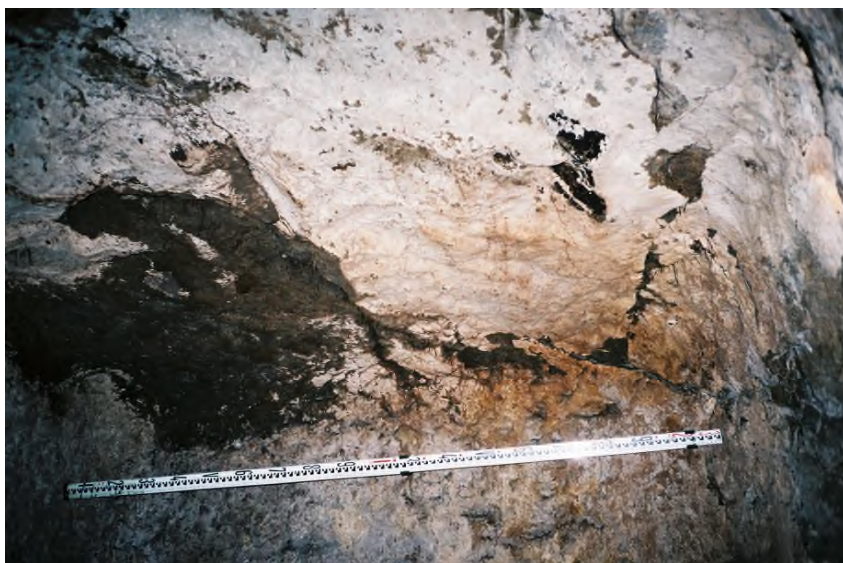
(1)計測			(3)修復調査		
1)大きさ(mm)	羨道長	不明	1)石質	池子層砂岩／凝灰岩	
	幅	1900	2)クラック状況	開口 (有) 無 原因 (木根 / その他)	
	奥行	1800	3)水の状況	湧水 (有 / 無)	
	高	1350		水溜り (有 / 無)	
2)軸方向	北北西			壁面濡れている (有 / 無)	
(2)考古学調査(付帯施設等の確認)			4)塩類風化		
1)彫刻	有 (場所 /) 無		5)植生(草本、苔、地衣類など)	有 (場所 /) 無	
2)石塔	凝灰岩 空風輪0 火輪1 水輪0 地輪2 小計3		(4)環境調査		
	安山岩 空風輪1 火輪0 水輪0 地輪0 小計1		1)隣接やぐら	(有) (左) (右) (上) (下) ・無	
3)竈	有 (場所 /) 無		2)樹木・樹根	有 (場所 /) 無	
4)壇	有 (場所 /) 無		3)崖	有 (場所 /) 無	
5)その他			4)日照	有 (場所 /) 無	
				(時間 /) 無	
			5)降雨	有 (場所 /) 無	

コメント (応急処置の必要性、その他特異性など)
天井が剥落する恐れがあり、補強が必要。

調査日	天気	気温(℃)	湿度(%)	調査者
平成16年9月24日	曇り	22	94	臼井, 崎間

P-1
全景P-2
石塔P-3
左壁欠損

P-4
天井の
クラックと
欠損



P-5
右壁欠損



P-6
床面欠損



まんだら堂やぐら群現況調査票

NO.	23-7	A群 1 列 左から 7 番目	区分ランク	4
-----	------	-----------------	-------	---

スケッチ

正面壁

(1)計測			(3)修復調査	
1)大きさ(mm)	羨道長	不明	1)石質	池子層砂岩／凝灰岩
	幅	1300	2)クラック状況	開口 (有) 無 原因 (木根 / その他)
	奥行	1150	3)水の状況	湧水 (有 / 無)
	高	1100		水溜り (有 / 無)
2)軸方向	北北西			壁面濡れている (有 / 無)
(2)考古学調査(付帯施設等の確認)			4)塩類風化	
1)彫刻	有 (場所 /) 無		有 (場所 / 左面) 無	
2)石塔	凝灰岩 空風輪1 火輪1 水輪1 地輪1 小計4		5)植生(草本、苔、地衣類など)	
	安山岩 無		有 (場所 / 下方壁面) 無	
3)龕	有 (場所 /) 無		(4)環境調査	
4)壇	不明		1)隣接やぐら	
5)その他			有 (左 / 右 / 上 / 下) 無	
			2)樹木・樹根	
			有 (場所 /) 無	
			3)崖	
			有 (場所 /) 無	
			4)日照	
			有 (場所 /) 無	
			(時間 /) 無	
			5)降雨	
			有 (場所 /) 無	

コメント (応急処置の必要性、その他特異性など)
左壁上部及び床面の崩落の恐れがあり、補修および補強が必要。

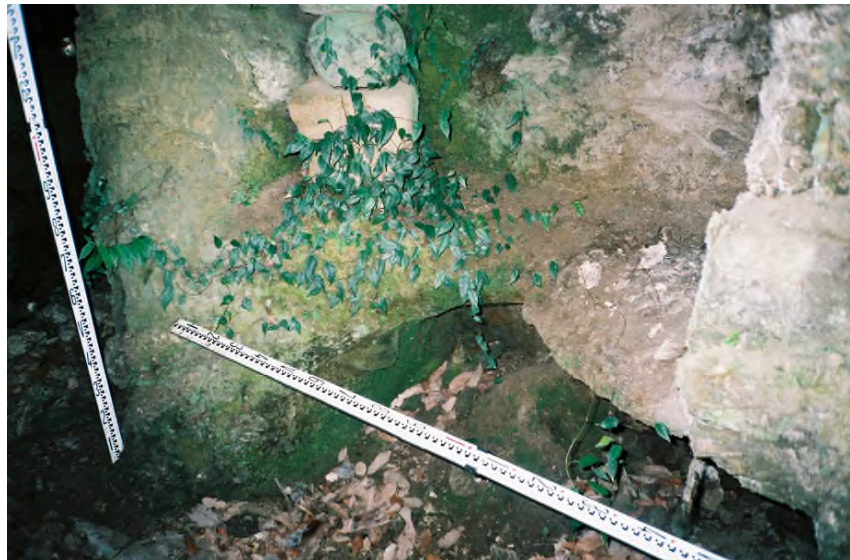
調査日	天気	気温(℃)	湿度(%)	調査者
平成16年9月24日	曇り	22	94	臼井, 崎間

P-1
全景P-2
石塔P-3
左壁欠損

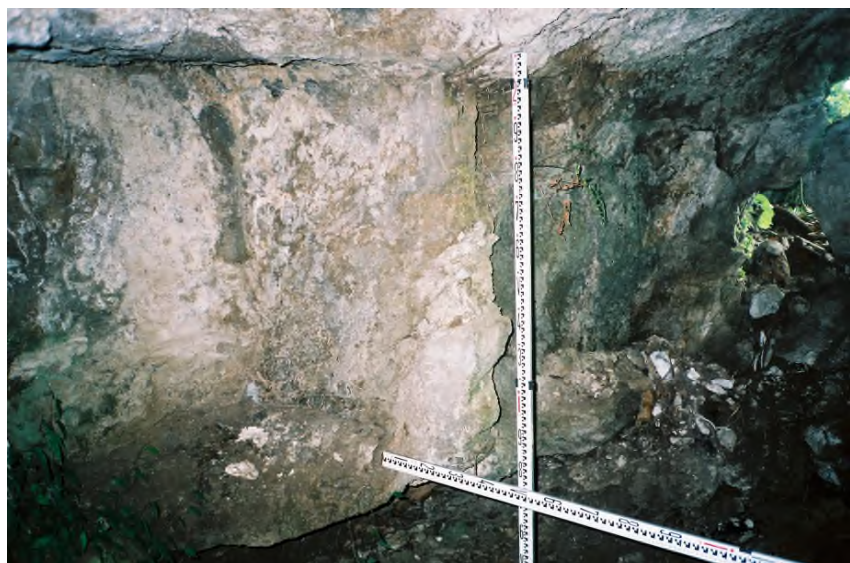
P-4
天井
クラック



P-5
床面欠損



P-6
右壁欠損



まんだら堂やぐら群現況調査票

NO.	23-8	A群 1 列 左から 7 番目	区分ランク	4
-----	------	-----------------	-------	---

スケッチ

凡例

／ クラック

斜線 欠損・剥離

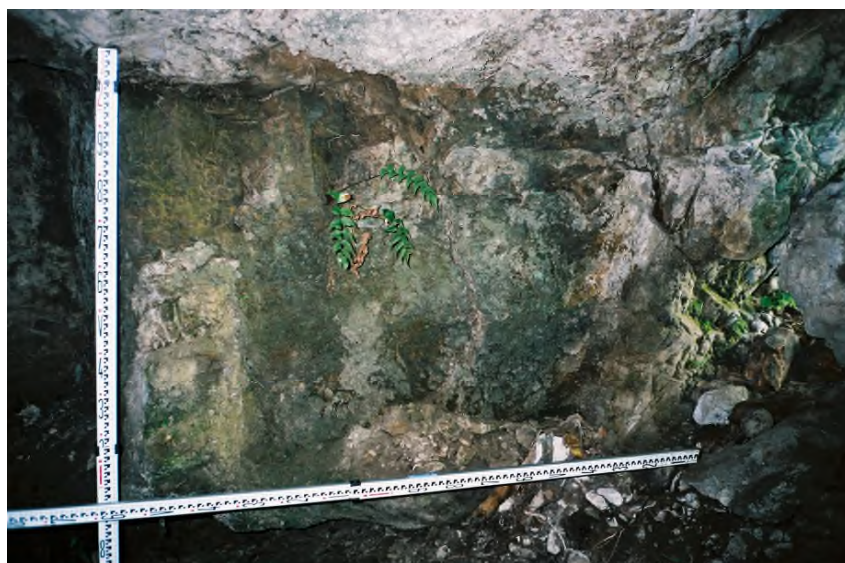
○P-1 写真番号

(1)計測			(3)修復調査		
1)大きさ(mm)	羨道長	不明	1)石質	池子層砂岩／凝灰岩	
	幅	1150	2)クラック状況	開口 (有) 原因 (木根 / 其他)	
	奥行	不明	3)水の状況	湧水 (有 / 無)	
	高	950		水溜り (有 / 無)	
2)軸方向	北北西			壁面濡れている (有 / 無)	
(2)考古学調査(付帯施設等の確認)			4)塩類風化		
1)彫刻	有 (場所 /) 無		有 (場所 / 正面) 無		
2)石塔	有 () 無		5)植生(草本、苔、地衣類など)		
3)竈	有 (場所 /) 無		有 (場所 / 下方壁面) 無		
4)壇	不明		(4)環境調査		
5)その他			1)隣接やぐら		
			有 (左 / 右 / 上 / 下) 無		
			2)樹木・樹根		
			有 (場所 /) 無		
			3)崖		
			有 (場所 /) 無		
			4)日照		
			有 (場所 /) 無		
			(時間 /) 無		
			5)降雨		
			有 (場所 /) 無		

コメント (応急処置の必要性、その他特異性など)
 正面壁のみ現存。
 右壁が崩れる可能性があり、補強が必要。

調査日	天気	気温(℃)	湿度(%)	調査者
平成16年9月24日	曇り	22	94	臼井, 崎間

P-1
全景



P-2
左壁欠損



P-3
正面壁
剥離



P-4
右壁欠損



P-5
床面欠損



まんだら堂やぐら群現況調査票

NO.	23-9	A群 1 列 左から 7 番目	区分ランク	4
-----	------	-----------------	-------	---

スケッチ

凡例

└ クラック

▨ 欠損・剥離

Ⓐ 写真番号

(1)計測			(3)修復調査		
1)大きさ(mm)	羨道長	220	1)石質	池子層砂岩／凝灰岩	
	幅	1600	2)クラック状況	不明	
	奥行	1000	3)水の状況	湧水 (有/無)	
	高	不明	水溜り (有/無)		
2)軸方向	南西		壁面濡れている (有/無)		
(2)考古学調査(付帯施設等の確認)			4)塩類風化 有(場所/)・無		
1)彫刻	有(場所/)・無		5)植生(草本、苔、地衣類など)	有(場所/前面)・無	
2)石塔	有()・無		(4)環境調査		
3)竈	不明		1)隣接やぐら	有(左/右/上/下)・無	
4)壇	不明		2)樹木・樹根	有(場所/)・無	
5)その他			3)崖	有(場所/)・無	
			4)日照	有(場所/)・無	
			(時間/)・無		
			5)降雨	有(場所/)・無	

コメント(応急処置の必要性、その他特異性など)
 入り口がほぼ埋没しているが、内部は健在。
 土石の除去が必要。

調査日	天気	気温(℃)	湿度(%)	調査者
平成16年9月24日	曇り	21	94	臼井,崎間

P-1
全景P-2
入り口
近景P-3
土砂堆積
状況

NO.

23-10

A群 1 列 左から 7 番目

区分ランク

4

スケッチ

正面壁

天井

左壁

右壁

正面

右

左

P4

P2

P3

P1

P5

2200

2100

(埋没)

(埋没)

凡例

クラック

欠損・剥離

P-1 写真番号

(1)計測			(3)修復調査		
1)大きさ(mm)	羨道長	不明	1)石質	池子層砂岩／凝灰岩	
	幅	2100	2)クラック状況	開口 (有) (無) 原因 (木根) (その他)	
	奥行	2200	3)水の状況	湧水 (有) (無)	
	高	不明		水溜り (有) (無)	
2)軸方向		西		壁面濡れている (有) (無)	
(2)考古学調査(付帯施設等の確認)			4)塩類風化	有 (場所／) (無)	
1)彫刻	有 (場所／) (無)		5)植生(草本、苔、地衣類など)	(有) (場所／正面) (無)	
2)石塔	有 () (無)		(4)環境調査		
3)竈	有 (場所／) (無)		1)隣接やぐら	(有) (左) (右) (上) (下) (無)	
4)壇	不明		2)樹木・樹根	有 (場所／) (無)	
5)その他			3)崖	有 (場所／) (無)	
			4)日照	有 (場所／) (無)	
				(時間／) (無)	
			5)降雨	有 (場所／) (無)	

コメント(応急処置の必要性、その他特異性など)

天井を左右に分かつクラックに沿って天井が侵食されており、補強が必要。

入り口の土石の除去が必要。

調査日	天気	気温(℃)	湿度(%)	調査者
平成16年9月24日	曇り	21	94	臼井,崎間

調査日	天気	気温(℃)	湿度(%)	調査者
平成16年9月24日	曇り	21	94	臼井,崎間

P-1
全景P-2
左上欠損P-3
左奥
クラックに
沿う欠損

P-4
天井の
欠損



P-5
右壁欠損
と
崩落した岩



まんだら堂やぐら群現況調査票

NO.	23-11	A群 1 列 左から 7 番目	区分ランク	4
-----	-------	-----------------	-------	---

スケッチ

(1)計測			(3)修復調査	
1)大きさ(mm)	羨道長	不明	1)石質	池子層砂岩／凝灰岩
	幅	1350	2)クラック状況	開口 (有) 無 原因 (木根 / その他)
	奥行	1500	3)水の状況	湧水 (有 / 無)
	高	不明		水溜り (有 / 無)
2)軸方向	北			壁面濡れている (有 / 無)
(2)考古学調査(付帯施設等の確認)			4)塩類風化	有 (場所 /) 無
1)彫刻	有 (場所 /) 無		5)植生(草本、苔、地衣類など)	有 (場所 /) 無
2)石塔	有 () 無		(4)環境調査	
3)竈	不明		1)隣接やぐら	有 (左 / 右 / 上 / 下) 無
4)壇	不明		2)樹木・樹根	有 (場所 /) 無
5)その他			3)崖	有 (場所 /) 無
			4)日照	有 (場所 /) 無
			(時間 /) 無	
			5)降雨	有 (場所 /) 無

コメント (応急処置の必要性、その他特異性など)
 右側の天井が崩れる恐れがある。削岩するか支柱等による補強が必要。

調査日	天気	気温(℃)	湿度(%)	調査者
平成16年9月24日	曇り	21	94	臼井, 崎間

P-1
全景



P-2
左壁欠損



P-3
右奥の
クラック



P-4
天井欠損



まんだら堂やぐら群現況調査票

NO.	23-12	A群 1 列 左から 7 番目	区分ランク	4
-----	-------	-----------------	-------	---

スケッチ

(1)計測			(3)修復調査		
1)大きさ(mm)	羨道長	不明	1)石質	池子層砂岩／凝灰岩	
	幅	2300	2)クラック状況	開口(有/無) 原因(木根/その他)	
	奥行	1200	3)水の状況	湧水(有/無)	
	高	不明		水溜り(有/無)	
2)軸方向		北		壁面濡れている(有/無)	
(2)考古学調査(付帯施設等の確認)			4)塩類風化		
1)彫刻	有(場所/)・無		5)植生(草本、苔、地衣類など)	有(場所/正面,左壁)・無	
2)石塔	有()・無		(4)環境調査		
3)竈	不明		1)隣接やぐら	有(左/右/上/下)・無	
4)壇	不明		2)樹木・樹根	有(場所/)・無	
5)その他			3)崖	有(場所/)・無	
			4)日照	有(場所/)・無	
			5)降雨	有(場所/)・無	

コメント(応急処置の必要性、その他特異性など)
天井の一部が薄くなっており落盤の恐れがあるため、補強が必要である。床面の土砂の除去が必要。

調査日	天気	気温(℃)	湿度(%)	調査者
平成16年9月24日	曇り	21	94	臼井,崎間

P-1
全景



P-2
左壁欠損



P-3
天井欠損

